★ mFOLFOX6＋C-mab初回(D1)14d:16040033　　2018年5月(第1版)

診療科・対象疾患	外科・大腸癌
プロトコール名	mFOLFOX6＋C-mab初回(D1)14d
1コース日数	14日
催吐リスク分類	中等度

薬剤名	投与量	day1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
アービタックス注	初回　400mg/㎡	●													
	以降　250mg/㎡								●						
エルプラット注	85mg/㎡	●													
レボホリナート注	200mg/㎡	●													
5-FU注 急速静注	400mg/㎡	●													
5-FU注 持続点滴(46時間)	2400mg/㎡	●	→												

治療スケジュール

処方

レスタミン錠 (10)　　5錠　1日1回　朝(day1)
イメンドカプセル(125)　　1C　1日1回　朝(day1)
イメンドカプセル(80)　　1C　1日1回　朝(day2、3)
(必要時) デカドロン錠(4)　1錠　1日1回　朝(day2、3)

※イメンドカプセル125mg　1日1回抗がん剤投与開始1時間～1時間30分前

Day1

生食 100mL
(ルート確保用)
→
レスタミン (10) 5錠
アロキシ点滴 0.75mg
デキサート注 6.6mg
→ 15分 → 200mL/h
生食 500mL
アービタックス注
400mg/m²
→ 2時間 → 250mL/h
5%糖液 250mL
エルプラット注
85mg/㎡
5%糖液 250mL
レボホリナート注
200mg/㎡
→ 2時間 → 125mL/h
生食 100mL
5-FU注
400mg/㎡
→ 全開

※初回は500mLに溶解し2時間

生食
5-FU注
2400mg/㎡
→ 46時間持続 → 2mL/h
終了

Day8

生食 100mL
(ルート確保用)
→
レスタミン (10) 5錠
生食 100mL
デキサート注 6.6mg
→ 30分 → 200mL/h
生食 250mL
アービタックス注
250mg/m²
→ 60分 → 250mL/h
終了

※2回目以降は250mLに溶解し60分で投与

福岡大学筑紫病院